

杉並の人と支援を継続(つなぐ)事業者情報誌



公民及び事業者が連携して地域の支援力を高めるための情報誌。奇数月下旬に発行予定。

令和7年5月31日発行

杉並区障害者施設支援課事業者支援係

03-5307-0377 fax 03-5307-0772

事業者の人材確保・育成に関する令和7年度の新規・拡充事業を紹介します。いずれも問い合わせは、障害者施設支援課事業者支援係へ。

令和7年4月から

障害福祉サービス事業所等対象の介護職員初任者研修等受講料助成割合の引上げ

拡充

障害福祉サービス事業所等に勤務する職員への資格取得を支援するため、令和6年度に開始した介護職員初任者研修・実務者研修受講料助成を、令和7年4月から原則全額助成としました。

区分	助成割合		助成上限額 (変更なし)
	令和6年度	令和7年度	
初任者研修	受講料の9割	同 10割	8万円
実務者研修	受講料の8割	同 10割	12万円

★詳細は区ホームページもしくは右記二次元コードをご参照ください。

★社会福祉士・介護福祉士実習指導者講習会もぜひ受講してください。



ち者初
ら研任
修・
は実
ご務



は指社
こ導会
ち者福
ら講社
習士等

令和7年7月から(予定)

(仮称) 訪問系障害福祉サービス事業所人材確保支援事業の実施

新規

訪問系障害福祉サービス事業所の人材確保を支援するため、未経験者を指導ヘルパーの監督のもと補助者として雇用し業務に従事させた場合の人件費等と、本採用に向けた資格取得にかかる経費を助成する事業を、令和7年7月から開始予定です。詳細な内容等は、6月下旬にすぎなみ福祉サーチなどでお知らせします。

■対象事業所 杉並区内の居宅介護・重度訪問介護事業所

※補助金の申請手続きは、対象となる事業所を運営する法人となります。また、法人は、補助対象年度の4月1日時点で、開設後1年以上経過している事業所を1か所以上保有している必要があります。

■助成内容

① ヘルパー補助者雇用支援助成	助成額
人件費	1人当たり、1時間につき契約単価(1,700円を上限)×720時間まで(※1)
法定福利費(事業主負担相当分)	対象経費と人件費(※1で算出した額)に0.15を乗じて得た額(上限額)と比較して少ないほうの額

※ヘルパー補助者と有期雇用契約を結び、雇用契約期間を通じて社会保険（健康保険、介護保険、厚生年金保険、雇用保険及び労災保険）の全てに加入していることが条件。1年内に当該法人に雇用されていた者を除きます。

※人件費には、②の資格取得にかかる研修受講期間、研修のための移動時間を含みます。

② ヘルパー補助者資格取得助成

資格取得にかかる研修受講料	対象経費と1人当たり83,000円(上限額)と比較して少ないほうの額
---------------	------------------------------------

※現在手続きなどを調整中ですが、早めに詳細を知りたい場合は、遠慮なく施設支援課事業者支援係まで、お問い合わせください。

障害福祉人材育成委員会(杉並区)主催 障害福祉サービス事業者等職員研修

区分	研修名(仮称)	開催方法	内 容	開催回数
職層別	障害福祉初任者講習会	講座＆ワークショップ	新規採用、他自治体・他分野から異動してきた職員を対象に、障害福祉サービス制度の基本知識、区の相談機関・サービスの現状や課題を知るとともに、職員同士が交流して学びあう講習会です。	2回
職層別	障害福祉職層別研修	ワークショップ	管理者層・リーダー層(5年目以上)・若手層(5年目未満)の職層別に開催し、それぞれの職層に応じた役割を理解し、よりよい職場環境づくりに向け、他事業所の同じ立場の職員同士で共に学びあいます。	3回
課題別	障害福祉サービス事業者等課題別研修	オンラインもしくは講座	各事業所の皆様の声を聴きながら、障害者施策に係る今日的な課題をテーマに、課題の解決に向けた研修として実施します。	3回程度
現場型	施設間体験研修	職員派遣	所属する施設等以外の仕事を体験し自らの視野を広げるとともに、それぞれの施設が担っている役割を知ることで、今後の業務に役立てるなど、体験を通して職員のスキルアップを図る研修です。	—
現場型	施設間ケーススタディ研修	ワークショップ	民間と公立、多業種など立場の違う職員が、一つの事例について、それぞれの意見を出し合い、交流しながらよりよい支援を考える研修で、原則事例を提供する事業所等で実施します。	4回程度
現場型	障害支援者リレー研修	ワークショップ	民間事業所の職場研修に、区職員・他の施設職員が参加し、区が用意した研修資料を、実施施設である民間事業所の職員がアレンジして進行する、交流しながら、支援にあたって必要なスキルを学ぶ研修です。	6回

障害福祉人材育成委員会(杉並区)

区では、区立施設職員(すぎのき生活園・なのはな生活園・こすもす生活園・地域生活支援係・こども発達センター)、障害者施策課基幹相談支援係職員(オブザーバー)、障害者施設支援課事業者支援係(事務局)で、**障害福祉人材育成委員会**を設置し、研修等を企画しています。令和7年度に開催予定の研修は上記のとおりです。

サービス業種別研修・障害分野専門研修と合わせて、公民の障害福祉分野に従事する職員の支援力の向上を図っています。



年間スケジュール(予定)

5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	研修名
● 5/14			5/14 午前・午後1回ずつ実施 (下記参照)								障害福祉初任者講習会
				● 9/18 管理者層	● 10/27 リーダー層	● 11/20 若手職員					障害福祉職層別研修
	● 6/23		テーマは、「モチベーションを向上する『やらされ感』から『やった感』へ」・オンラインで実施		● テーマは感染症を予定			● テーマ未定			障害福祉サービス事業者等課題別研修
○ 決定通知送			56か所に115人が研修受講予定です								施設間体験研修
			8月下旬以降、開催予定。1回は、強度行動障害スーパー・バイス研修報告会								施設間ケーススタディ研修
			3地区別各1回 荻窪地区 阿佐谷福祉工房(7月予定) 高円寺地区 Tetoria 杉並 (9月予定) 高井戸地区 ワークサポート杉並(9月予定)		3地区別各1回 実施施設は今後決定						障害支援者リレー研修

障害福祉初任者講習会を実施しました

新たに杉並区の障害福祉の職務に携わる職員などを対象に、5月14日(水)1回3時間、午前・午後同じ内容で「障害福祉初任者講習会」を開催し、区職員が35名、民間事業所から46名、合わせて81名が参加しました。

「杉並区の仕事を知る」として、障害福祉サービスの基本や、杉並区の相談窓口・サービスなどについての講義の後、区内の12か所の事業所を動画で紹介しました。その後、「自分の施設を紹介しよう」をテーマに参加者同士のグループワークで他施設職員との交流し、最後に江川障害者施設支援課長から、杉並区の現状と課題と障害現場で働くうえで大事にしてほしい視点の話がありました。

終了後のアンケートでは、全員が「よかったです」「ややよかったです」との回答いただき、長時間で心配していましたが、事務局一同ほっとしました。動画協力いただいた事業所の皆様、ありがとうございました。

動画で紹介した事業所

障害児通所支援▶こども発達センター/放課後等デイサービスくじら 生活介護▶すぎのき生活園/こすもす生活園・なのはな生活園 就労支援▶杉並いづみ第一・第二/けやき亭/ワークサポート杉並 居住系▶カラフルホーム/すだちの里すぎなみ 訪問系▶アンサンブル 地域生活支援係 杉並区の相談機関

研修で配布した資料はすぎなみ福祉サービスの関係者サイトに掲載しています。また、職場での研修等に使用する目的で動画も配信しています。配信方法も同サイトをご覧ください。

動画配信の申込は8/29まで



令和7年度 障害福祉のおしごと相談・就職面接会

個別ブース参加事業者 6月24日(火)まで申込受付中

正規・非正規雇用を問わず、身近な地域で職員を採用したいと考えいらっしゃる事業所向けに、ハローワーク新宿との共催により、「障害福祉のおしごと相談・就職面接会」を開催します。

今年度は新たに「障害福祉の仕事と魅力」を伝えるセミナーを同時に開催し、就労希望者、さらには障害福祉の仕事に興味のある方や学生等にも広く呼びかけていきます。

■日時 令和7年9月28日(日) 13:00~16:30

■会場 杉並区役所6階 第4・5・6会議室

■申込方法 5月20日に法人あてに送付した募集要項

に同封された参加申込書を下記担当まで

メールで申込み

※募集要項がお手元にない場合は、「すぎなみ福祉サーチ」の関係者サイトもしくは担当まで連絡ください。

■担当 障害者施設支援課事業者支援係



杉並区健康推進課から、区内事業所に働く皆様へ

令和7年度から女性のLINE相談 「まるっとヘルスケア」を開始

受診するほどではない、病院で聞きづらいが気になることがある等、女性のこころと体のヘルスケア相談がお気軽にオンライン相談できます。(無料)

いずれも区が株式会社ファミワンに委託し、専門家によるアドバイスをお届けします。時間を選ばず、匿名で何回でも相談ができますのでお気軽にご利用ください。

利用手順

- ① 右下の2次元コードから友だち追加
- ② LINEアカウントで新規会員登録(メールアドレスでも可)
- ③ 「初回チェックシート」を入力して送信
- ④ クーポンコード「sgnm 杉並区〇〇」を入力
〇〇(マルマル)には住所や勤務先の町名を
入力(例:sgnm 杉並区阿佐谷南)
- ⑤ テキスト相談やZoom(ズーム)での通話
相談を開始



妊活LINE(ライン)サポート事業 令和7年度から回数制限なし

妊娠を望む方や不妊に悩む方、不妊症看護認定看護師などの専門家に気軽に相談してみませんか。(無料)。

掲示板

●移動支援事業見直しの意見交換会

区では、今年度移動支援事業についての見直しを検討しています。検討にあたり、この事業を利用している方や、事業者などを対象としたワークショップ形式の意見交換会を7月下旬に3回程度予定しています(内容はいずれの回も同じ)。申込方法などの詳細は、改めて広報すぎなみ7月1日号(予定)・区公式ホームページ・すぎなみ福祉サーチの関係者サイトなどでお知らせします。

(障害者施策課管理係)